第1号様式 別紙1一1

助成事業計画

	事業実施期間	令和	年	月	日	~ 令和	年	月	日
1. 事	業分類		(1)						
			(2)						
			(3)						
2 B	九式車業で行う車業	<u>タ</u> (畑り	20女字	N마즈티	1 Z	ーレ)			
	加成事業で行う事業 	(1) (1) (1)	.30又于.	以内で記,	<u> </u>				
(1)									
(2)									
(3)									
	加成事業の効果内容								
<u>%</u> と	ごのように生産性向上又は 	は収益力強化	とにつながる	る取組みを行	うか具体	x的に説明して<	(ださい。		
(1)									
(2)									
(3)									

別紙1一1

助成	事業計画	
	事業実施期間 令和 <mark>7 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 12 月 31</mark> 日	←複数事業に分かれる場合は、全ての事業が収まる期間を記載
1. 事	業分類 (1) 新商品開発	←複数事業に分かれる場合は(2)以降に分けて記載
	(2)	
	(3)	
2. 則	加成事業で行う事業名(概ね30文字以内で記入すること)	文字数↓
(1)	テイクアウト用の冷凍食品開発	14
(2)		0
(3)		0
	か成事業の効果内容 どのように生産性向上又は収益力強化につながるか具体的に説明してください。	
***	<事業目的>	」 ←具体的に記載されていれば、形式は問わない
	○県内のA・B店舗では、店内飲食のみで収益を上げているが、人手や店内スペースが限られ収益に限界がある。	
	○そこで、新たな収益の柱を作るため冷凍食品の商品開発に取り組む ○店内飲食で仕入れたが、余った食材を冷凍食品に一部活用することで	
(1)	食材調達コストの低減を図るなど、相乗効果も期待できる。	
	<具体的な内容>	
	○マーケティング調査等をコンサルティング会社に委託したうえで、新商品を考案 ○商品を瞬間冷凍できる設備やパーケージする機器を導入	
(2)		
(3)		
1		i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e

助成申請額 経費明細

第1号様式 別紙1-2

No. 3	事業No.	経費項目	内容	必要理由	経費内訳	数量		助成対象経費	
			r 770	2.6.4.	4.7.25 L 1D/	水 里	(税込み)	(税抜き)	
例	(1)	① システム構築費	予約管理システム開発	従業員の業務の効率化に必要	システム業者への委託費		550, 000	500, 000	
例	(1)	⑥-1 機械設備・備品購入費	掃除用ロボットの導入	従業員の業務の効率化に必要	掃除ロボット購入費		220, 000	200, 000	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									

※適宜行を追加してください。

※「⑥-2 備品購入費 (PC等)」の申請台数は、1者につき1台限りです。

※「⑧車両購入費」のみの申請は認められません。必ず他の経費と一緒に申請してください。

※「⑧車両購入費」の申請台数は、1者につき1台限りです。

記載例

助成申請額 経費明細

第1号様式 別紙 1 - 2

←事業No.は、事業計画のNo.を入れてください

←経費項目はプルダウンリスト(▽タブ)から選択してください

No.	事業No	経費項目	内容	必要理由	経費内訳	数量		助成対象経費	
L	7 7(10	EX.XII	775	25411	AT SET JUN	~=	(税込み)	(税抜き)	
例	(1)	① システム構築費	予約管理システム開発	従業員の業務の効率化に必要	システム業者への委託費		550, 000	500, 000	
例	(1)	⑥-1 機械設備・備品購入費	掃除用ロボットの導入	従業員の業務の効率化に必要	掃除ロボット購入費		220, 000	200, 000	
-1	(1)	⑥-1 機械設備·備品購入費	冷凍庫の導入	新商品の冷凍を行う機器	冷凍庫購入費 (385,000円×2)		770, 000	700, 000	
2	(1)	⑥-1 機械設備·備品購入費	包装機の導入	新商品の包装を行う機器	包装機購入費(275,000円×1)		275, 000	250, 000	
3	(1)	④ 専門家経費	マーケティング調査の委託	新商品としての需要調査が必要	調査委託費		330, 000	300, 000	
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									

1, 250, 000

[※]適宜行を追加してください。

^{※「}⑥-2 備品購入費 (PC等) 」の申請台数は、1者につき1台限りです。

^{※「}⑧車両購入費」のみの申請は認められません。必ず他の経費と一緒に申請してください。

^{※「}⑧車両購入費」の申請台数は、1者につき1台限りです。

4 助成金申請額

(単位:円)

経費項目	助成対象経費(税込)	助成対象経費(税抜)				
①システム構築費						
② 研修費						
③ 広告宣伝・販売促進						
④ 専門家経費						
⑤ 新商品開発費						
⑥-1 機械設備·備品購入費						
⑥-2 機械設備・備品購入費(PC等)						
⑦借料						
⑧ 車両購入費						
⑨ サービス利用費						
⑩ 運搬・改装費						
① 施設·設備処分費						
② その他経費						
事業経費(税抜)合計 ⇒						

小規模事業者に該当しますか?	はい	いいえ				
(どちらかに〇)	助成率 4/5	助成率 3/4				
※商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律						

助成金額算出

3/4 を乗じた金額を記入 助成対象経費総額(税抜)に

			(単位:円	、対象経費の3/4	<u>1 は千円未満切捨)</u>
	対象	象経費	対象経費の 3/4	上限	助成金額
①~6-1、⑦、⑨~⑫					
⑥-2 機械設備· 備品購入費(PC等)					
⑧車両購入費					
			金額合計 ,000,000円		

記載例

第1号様式 別紙1-3

4 助成金申請額

(単位:円)

経費項目	助成対象経費(税込)	助成対象経費(税抜)
①システム構築費		
② 研修費		
③ 広告宣伝・販売促進		
④ 専門家経費	330,000	300,000
⑤ 新商品開発費		
⑥-1 機械設備·備品購入費	1,045,000	950,000
⑥-2 機械設備·備品購入費(PC等)		
⑦ 借料		
⑧ 車両購入費		
⑨ サービス利用費		
⑩ 運搬・改装費		
① 施設・設備処分費		
② その他経費		
THE STATE OF THE S	事業経費(税抜)合計 ⇒	1,250,000

小規模事業者に該当しますか? (どちらかに〇) 助成率 4/5 助成率 3/4 ※商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律

←どちらかにドロップリストで○入力

←別紙1-2から自動入力

助成金額算出

助成対象経費総額(税抜)に 4/5 を乗じた金額を記入

(単位:円、対象経費の3/4 は千円未満切捨)

	対象	東経費	対象経費の 4/5	上限	助成金額	
①~6-1、⑦、⑨~⑫	1,2	250,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	←別紙1-2から自動入力
⑥-2 機械設備・ 備品購入費(PC等)						
⑧車両購入費						
			金額合計,000,000円		1,000,000	